

令和7年度 橋梁の設計等に関する技術支援業務（簡易公募型プロポーザル方式）

技術提案書の提出者の選定通知日：令和7年5月30日 特定通知日：令和7年7月2日

新潟港湾空港技術調査事務所

評価項目	評価の着目点				配点	橋梁の設計等に関する技術支援業務 沿岸技術研究センター・エイト日本 技術開発設計共同体	B社	C社
						建設コンサルタント等 A等級	建設コンサルタント等 A等級	建設コンサルタント等 A等級
						評価点	評価点	評価点
予定 経 験 及 び 能 力 の 予 定 管 理 技 術 者 の	管理技術者	資 格 要	技 術 者 資 格	技術者資格等、その専門分野の内容	8	8.0	8.0	8.0
		専 門 技 術 力	業 績 実	平成27年4月1日から本業務の公示日までの同種又は類似業務の実績の内容	12	7.0	12.0	12.0
			業 績 成	令和2年度から令和5年度までに完了した請負業務成績評定点（技術者評定点）の平均点	25	22.5	22.5	25.0
			表 彰	・優良表彰 令和2年度から令和5年度までに完了した建設コンサルタント等業務に係る優良技術者表彰 ・災害活動への表彰・感謝状 令和3年度から令和6年度に受賞した災害対策関係功労者表彰、災害活動への感謝状 ・海外インフラプロジェクト技術者表彰 令和3年度から令和6年度までに受賞した建設コンサルタント等業務の海外インフラプロジェクト技術者表彰（大臣賞・奨励賞）  上記のうちいずれか高い評価	5	0.0	0.0	0.0
小計（予定技術者）					50	37.5	42.5	45.0
実施方針・実施フロー・工程表・その他	業務理解度		目的、条件、内容の理解度が高い場合に優位に評価する。		20	14.7	14.7	17.3
	実施手順		業務実施手順を示す実施フローの妥当性が高い場合に優位に評価する。		10	7.3	7.3	6.0
			業務量の把握状況を示す工程計画の妥当性が高い場合に優位に評価する。		10	7.3	7.3	6.0
	その他		有益な代替案、重要事項の指摘事項がある場合に優位に評価する。		10	7.3	6.0	7.3
小計（実施方針）					50	36.6	35.3	36.6
特定テーマに関する技術提案	全体	実施方針等を含めた技術提案全体の整合性		実施方針等を含めた技術提案全体の整合性が高い場合は優位に評価し、矛盾がある等整合性がとれていない場合は評価しない。	20	12.0	12.0	12.0
	特定テーマ1	主橋梁の性能の評価及び検証方法における留意事項	的確性	主橋梁部（斜張橋）における耐震性能の評価及び検証方法に関する留意事項が的確かつ具体的に記述されている場合に優位に評価する。	10	8.7	6.0	7.3
				着眼点、問題点、解決方法等が適切かつ論理的に整理されており、本業務を遂行するにあたって有効性が高い場合に優位に評価する。	10	8.7	6.0	7.3
			実現性	提案内容に説得力がある場合に優位に評価する。	10	8.7	6.0	6.0
				提案内容を裏付ける実績や本業務との関連性などが明示されている場合に優位に評価する。	10	7.3	6.0	7.3
	特定テーマ2	アブローチ部の評価及び検証方法における留意事項	的確性	アプローチ部における耐震性能の評価及び検証方法に関する留意事項が的確かつ具体的に記述されている場合に優位に評価する。	10	8.7	8.7	7.3
				着眼点、問題点、解決方法等が適切かつ論理的に整理されており、本業務を遂行するにあたって有効性が高い場合に優位に評価する。	10	8.7	6.0	6.0
			実現性	提案内容に説得力がある場合に優位に評価する。	10	7.3	6.0	6.0
				提案内容を裏付ける実績や本業務との関連性などが明示されている場合に優位に評価する。	10	7.3	6.0	7.3
	小計（特定テーマに対する技術提案）					100	77.4	62.7
技術評価の配点合計（200点満点）					200	151.5	140.5	148.1
参考見積（業務コストの妥当性） 提示した業務規模と大きくかけ離れていないか。					○or×	○	○	○